

学校給食



政風会
おかだちかこ
岡田千賀子議員

答弁

近隣市町への影響が
懸念される

学校給食の 無償化は

問 子どもの成長や健康維持に不可欠である学校給食を支える環境整備は、社会全体が取り組むべき課題である。
給食費の現状は。

答 児童生徒3100人のうち、就学援助対象者は392人、町独自施策で3人目以降の給食費減免対象者は325人で、合わせて717人で約23%の児童生徒の給食費が無償となっている。

問 食料費や光熱費高騰の中で、子どもの食の格差が拡大しており、



いろんな給食メニュー
「いただきます」

この格差を小さくする役割が学校給食にあると考える。
子育て施策の一つ「給食費の無償化」への見解は。

公園トイレの改修は

問 公園を利用されている方たちから老朽化しているトイレの快適化を求める声をお聞きしている。

公園トイレの改修計画は。

答 都市公園37か所のうち、32か所にトイレがあり、多くが老朽化している。改修には多額の費用が必要なことから、公園施設長寿命化計画においても、別途検討することとしている。

水の備蓄



チーム新星
かんきふみひさ
神吉史久議員

答弁

可能な範囲で
備蓄している

計画量の 飲料水備蓄を

制度を行う考えは。

答 維持・整備が必要なため新たな機材の導入は考えていない。他の水源と比べ、井戸の優先順位が低いので、把握する制度の整備予定はない。

現行の地域防災計画を実情に合わせて改定する。

問 実情に応じた改定は理解できるが、将来的な考え方も示すべき。

答 将来も見据えたうえで、現実性のある計画にする。



整備された応急給水栓

防犯対策



無所属
たけうちもとなり
竹内基就議員

答弁

私有地の防犯対策は
各自で

防犯対策の強化を

問 昨今、SNSなどで実行犯を募る、闇バイトに関連すると思われる強盗や詐欺などの犯罪が多発し、防犯対策の重要性がより一層増大しているが、防犯対策グッズの購入費用を補助する考えはないのか。

答 見守りカメラ設置や地域防犯活動に補助金を設けている。地域でもさまざまな活動を展開しており、自宅や私有地の防犯対策は各自で行って欲しいと考えている。

問 高齢者などを対象に防犯講習を行う考えはないのか。

答 ことぶき大学などで振り込め詐欺の講習を実施しており、寸劇による啓発もしていく。

カスハラ対策は

答弁 対策研修を実施

問 近年、不当なクレームなどのカスタマーハラスメント（通称カ



防犯対策を万全に

スハラ）が社会問題となっている。カスハラの被害は行政窓口や学校でも起こりえるが、庁舎内の録音禁止や職員への研修は実施しているのか。

答 録音自体は禁止していないが、庁舎内の秩序の維持に支障が出た場合は禁止する。職員には毎年、不当要求対策の研修をしており、ロールプレイングを交え対応力強化に努めている。

問 外線電話の録音対応は。

答 課長級以上の机上に録音機能付き電話を設置している。

交通安全



無所属
あさはらとしや
浅原俊也議員

答弁

警察と連携し
啓発を続ける

自転車の 交通事故防止を

の整備内容は。

答 制限速度の表示に加え、路面に段差を設けスピード抑制を促す「路面ハンプ」を2か所設置する。

問 生活道路の交通安全対策として「ゾーン30プラス」は有効な手段であり整備を進めていくべきと考ええるが。

答 有効な手段であると認識しており、地域の課題や要望などを踏まえ整備を推進していきたい。

問 令和6年度、北本荘地区に新たに設置される「ゾーン30プラス」

生活道路の安全対策は

答 令和7年度に「自転車ネットワーク計画」の策定に着手する。計画に沿って効果的な整備形態の選定を行いたい。



町道にも自転車通行レーンを